

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

新日化工ポキシ製造株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	千円	(負債の部)	千円
流動資産	3,704,775	流動負債	3,770,288
現金及び預金	805	支払手形	206,146
売掛金	963,210	買掛金	1,797,569
製品	1,649,523	リース債務	2,864
仕掛品	362,732	短期借入金	1,050,000
原材料	465,234	未払金	508,169
貯蔵品	80,401	未払費用	20
前払費用	22,747	未払法人税等	35,934
繰延税金資産	41,312	未払消費税等	35,392
預け金	71,721	預り金	7,892
未収入金	47,056	賞与引当金	126,299
その他の流動資産	31		
固定資産	2,529,099	固定負債	980,507
有形固定資産	2,282,822	長期リース債務	5,322
建物及び附属設備	1,212,796	退職給付引当金	966,005
構築物	270,123	役員退職慰労引当金	9,180
機械装置	675,173		
車両運搬具	1,728		
工具器具備品	53,111	負債合計	4,750,795
リース資産	7,580		
建設仮勘定	62,308		
投資その他の資産	246,276	(純資産の部)	
繰延税金資産	239,565	株主資本	1,483,078
その他の投資	6,711	資本金	100,000
		利益剰余金	1,383,078
		その他利益剰余金	1,383,078
		繰越利益剰余金	1,383,078
		純資産合計	1,483,078
資産合計	6,233,874	負債純資産合計	6,233,874

〔個別注記表〕

I. 重要な会計方針の注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

①製品・仕掛品・原材料

総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっている。

②貯蔵品

最終仕入原価法に基づく原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっている。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

主として定率法によっている。

建物（建物附属設備を除く。）については、定額法によっている。

平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっている。

無形固定資産

定額法によっている。

リース資産

残存価額をゼロとした定額法によっている。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産に基づき計上している。なお、退職給付債務の算定は簡便法によっている。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく当事業年度末における要支給額を計上している。

4. その他計算書類作成のために基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II. 株主資本等変動計算書に関する注記

当期末における発行済株式の数

1,200株

III. 金額の端数処理に関する注記

千円単位での表示については、千円未満を切り捨て表示にしている。